

学校だより

四日市市立桜小学校

さくらっ子

平成30年10月11日

第18号



思いっきり遊び、楽しかった！遠足

～天高く馬肥ゆる秋～秋は、空気が澄み、空も高く感じられ、馬も食欲が増えて遅く育つほど過ごしやすい快適な季節という意味のことわざです。

雲一つない秋空。汗がにじむほどの好天に恵まれた10月9日(火)、延期していた遠足が行われました。目的地は、1・6年生が菰野町の大羽根運動公園、2・4年生が楠中央緑地公園、3・5年生が垂坂公園・羽津山緑地です。



電車と徒歩で目的地に移動したさくらっ子は、元気いっぱい。広々とした公園で、友だちや引率の先生方と一緒にボール遊びや鬼ごっこ、遊具など思い思いの遊びを時間いっぱい楽しみました。そして、お楽しみのお弁当・おやつタイムでは、にぎやかにおしゃべりがはずみ、みんな笑顔でおいしくいただきました。



遠足を通して、季節の変化を感じながら、友だちとの交流を深め、仲間と活動することの楽しさやよさを実感することができたと思います。一方で、公共交通機関を利用する際のマナーなど課題も残りました。今後の学習に活かしたいと思います。

自然とふれあい、仲間と協力した！自然教室

10月2日(火)・3日(水)に、5年生が水沢の少年自然の家で自然教室を行いました。

2日ともお天気に恵まれ、大きなケガをしたり、ヒルにかまれたりすることもなく、子どもたちは計画よりも順調にやり遂げました。グループ別にふれあいの森を探索したウォークラリー(写真①)、大門池で漕ぎ方を教わったカヤック体験(写真②③)、ナイフを使って慎重に作業した消しゴムはんこ(写真④)、先生方と炎を囲んで楽しく歌ったり踊ったりしたキャンプファイヤー、入浴後にトランプやおしゃべり等を楽しんだ宿泊部屋(写真⑤)、各班でかまど担当と調理担当に分かれて野外炊事に取り組んだカレー作り(写真⑥⑦)など、どの活動にも協力して意欲的に取り組むことができました。

「初めてだったけれど楽しかった！」特に人気だったのがカヤックです。ペアでオールを漕ぐことに最初は戸惑っていた子どもたちも、すぐに要領を得て、行きたい方向に曲がるようになりました。

また、カレー作りの後片付けでは、班全員で「一発合格めざすぞ！」と念入りに炊事用具を洗い、職員の方から「すみずみまできれいにできました」とお褒めの言葉をいただきました。

係の集合時刻に遅れてしまう等の反省点もありましたが、友だちの力になったり自主的に掃除をしたりする姿も見られ、仲間と泊を共にした自然教室は子どもたちを大きく成長させてくれました。



親しみやすい図書室づくり！

～図書(飾り付け)ボランティアの活動～

本校の2つの図書室を親しみやすくしていただいている図書(飾り付け)ボランティアの活動について、現部長の堀さんにインタビューしました。

堀さんによると、現在は10人程のメンバーで、都合のつく方が集まって月に1、2回程度活動しているそうです。活動内容としては、「入学・進級」「鯉のぼり・梅雨」「夏」「秋」「ハロウィン」「クリスマス」「お正月」といった季節や行事に合わせた飾り付けを工夫しているそうです。

他のボランティアと同様、活動中のメンバー同士の交流がとても楽しいそうです。また、子どもが学校にいる時間の活動になるため、休み時間に興味をもった子どもたちが手伝いに来て、飾り付けを剥がしたり貼ったりしてくれるとのこと。「これ、かわいい!」「すご〜くきれい!」子どもたちの素直な感想が何よりの励みになると堀さん。

やりがいがあるので、ぜひ一緒に活動しませんか!メンバー募集中!!



上) 高学年「月の満ち欠け」

下) 低学年「国旗クイズ」

学べる掲示を工夫されました。

『先生』を体験して思うこと～教育実習生の2人より～

大学生の川口涼香さんと西尾輝尚さんが、10月1日(月)から教育実習生として2年2組と3年2組に入り、将来先生になるための勉強をしています。二人は、積極的に子どもたちの中に入って授業に参加したり、遊んだりして一生けんめいに学んでいます。

本校の卒業生である二人に、後輩のさくらっ子と出会って1週間で感じていることなどを聞いてみました。



教育実習生として子どもたちと関わらせていただき、一週間がたちました。毎日時間が経つのがとてもはやく、子どもたちの元気なパワーや純粋さにたくさん触れることができました。子どもたちは毎朝笑顔で登校し、授業では積極的に発言したり、休み時間は外で思いっきり走り回ったりと、その姿を見ていると私自身が子どもたちから元気をもらい、桜小学校の明るい雰囲気や素晴らしさを知ることができました。 —川口涼香—



子どもたちと一緒に勉強していると、私も小学生に戻ったように昔のことを思い出します。私も10年前はさくらっ子でした。今も変わらず、子どもたちはとても元気で素直。キラキラしています。10日という短い期間ではありますが、私もそんな子どもたちとたくさんのことを勉強していきたいと思います。 —西尾輝尚—

椿岸神社獅子舞(10月7日)

さくらっ子男子数名が舞い手として参加し、雅楽の音に合わせて見事な舞を披露しました。これまでに地域で集まって何回も練習を繰り返してきた成果を発揮しました。

多くのお客さんに見守られ、地域の伝統文化が引き継がれます。

